

おだがいさま

odagaisama

93号
令和3年
4月1日発行

櫛引中学校の生徒が大活躍！



『くしびきおたすけ配達マップ』が完成しました

櫛引福祉センターは、免許を返納したなどの理由から買い物に不便を感じている方が少なくないことから、買い物物が困難な方への支援の一環として、櫛引地域にある商店の中で商品を自宅まで配達してくれるお店をマップ化したいと考えていました。そんな中、櫛引中学校の生徒を対象としたアンケートを実施したところ、地域のために何か役立ちたいと思っている生徒が多かったことから、櫛引福祉センターが中学校にマップの作成を呼びかけ実現しました。

作成に当たっては、同地域在住のデザイナー宮城妙さん(ハミングデザイン)からアドバイスをいただきながら、美術部の2年生が一生懸命マップ作りに取り組んでくれました。作成した生徒の一人、今野翼さんは、「楽しく見ていただけるように工夫した。皆に使ってほしい。」と話してくれました。また、マップを受け取った方からは「人が来た時もすぐ頼めてありがたい。」「大切にに使わせてもらう。」といった声が聞かれました。

櫛引福祉センターは、今後も「困っていること」を地域の皆さんと一緒に考え、改善に向けて行動していきます。



完成したマップは、地域の一人暮らし高齢者の方へ届けられました

続々完成!! 地域支え合いプラン

平成27年度に策定した地域福祉活動計画「おだがいさまのまちづくり計画2015」は、誰もが安心して暮らせる「おだがいさまのまちづくり」を基本理念として、平成28年度から平成32年度（令和2年度）の5年間を実施期間としていました。この活動計画の取組の一つとして、「地域支え合いプラン」の普及・拡大を掲げています。各学区・地区社協等のみなさまを中心に、地域の課題を探り、よりよいまちづくりのためのプラン策定を進めています。

● 地域支え合いプランとは

「地域支え合いプラン」とは、鶴岡地域では各学区・地区社会福祉協議会等、藤島・羽黒・櫛引・朝日・温海地域では、各地域福祉委員会が中心となり、『だれもが安心して暮らせるまちづくり』を目指し、よりよい暮らしに向けた取組の方向性を示した活動計画のことです。取組期間は令和三年度から令和七年度までの五年間としています。

● 例えばこんなことに取り組む予定です

今回は各学区・地区での課題を踏まえ策定された「地域支え合いプラン」の中から、取組内容の一部をご紹介します。

六学区

一活動名一

ポイントGETで元気アップ

◆ 内容

- ・ 各行事等への参加者の増加を図るため、参加ポイントを設ける。
- ・ ポイントを貯めると、学区内のお店等で使える商品券などと交換できる。
- ・ ポイント獲得により、活動への意欲向上と参加を促進し、交流機会の創出と学区内企業や商店の活性化につなげる。

田川地区

一活動名一

健康長寿と仲間づくり

◆ 内容

- ・ 「いきいき百歳体操」や「遊歩道ぶらぶらウォーキング」を実施する。
- ・ コミセンの二階スペースや、遊歩道、農村公園等を活用した仲間づくりと、健康な体づくりを促進する。

● 「地域支え合いプラン」策定後の進行管理等を学ぶ

令和三年一月二十九日、鶴岡市中央公民館にて、今後の地域福祉活動へ生かしていくことを目的に「地域支え合いプラン」策定後の進行管理等について学ぶ、「令和二年度 学区・地区社協役員、コーディネーター等研修会」を開催しました。

この研修会では、東北公益文科大学教授の武田真理子先生を講師に迎え、「地域支え合いプランの活用」についてご講演いただき、講義を受けて参加者同士で情報交換を行いました。

武田先生からは、他県で実施して



東北公益文科大学 武田真理子先生

いるコロナ禍における地域の見守り活動等の事例を紹介していただきました。

令和二年度は、コロナ禍により会食交流会等、各地域における地域福祉活動が中止や延期を余儀なくされている状況であったため、参加者からは「令和三年度からは感染症予防対策を行い、積極的に地域福祉活動を実施していく方向で考えていきたい。」と前向きな意見が聞かれました。また、地域支え合いプラン策定までの過程から策定後の進行管理、プランの周知方法や地域課題の把握方法についてなどの情報交換が行われ、他地域の取組を知る良い機会にもなりました。



参加者同士の活発な情報交換が行われました

まもなく
完成!

次期 鶴岡市地域福祉活動計画

おだがいさまのまちづくり計画2020

多くの市民の皆様からいただいたご意見をもとに、現在策定を進めております次期地域福祉活動計画が間もなく完成予定です。今回は「おだがいさまのまちづくり」を基本理念として計画を進めるために、市社協として重視する4つの「基本的な視点」についてご紹介します。

～基本的な4つの視点～

1. 気づきあい

困っている人を
見逃さない地域づくり



住民の困りごとや SOS を見逃さず、その人の思いを受け止める支援をしていきます。

人との関わりを大切にし、お互いに助けあう意識が育まれるよう、福祉を学ぶ機会をつくり、困り事を見逃さない地域づくりを進めます。

2. つながりあい

人と人が出会い、
つながりあえる場づくり



だれもが孤立することなく、住み慣れた地域で暮らし続けていくための集いの場への参加支援や、地域ニーズに沿った集いの場づくりを支援していきます。地域の多様な資源がつながりあい、相互に連携し合える場づくりを進めます。

3. 支えあい

身近な地域でお互いに
助けあえる関係づくり



住民同士が支えあえるネットワークづくりに取り組むとともに、災害時に支援を要する人への支援体制や災害ボランティア活動の体制づくりを行います。

隣近所など顔の見える範囲で日頃の見守り、支えあい活動を展開し、地域の関係づくりを進めます。

4. 認めあい

お互いの違いを認めあい、
その人らしさを大切にする社会づくり



認知症や障がいの有無などに関わらず、その人らしく安心して、生活し続けられる社会づくりを目指します。複合的な課題を抱える人や生活に困窮している人、世帯に寄り添った支援をしていきます。

共同募金運動へのご協力ありがとうございました

令和2年度共同募金 【赤い羽根・歳末たすけあい】

鶴岡市内の募金総額

19,800,161円

<募金の内訳>

●戸別募金	16,419,528円
●街頭募金	125,539円
●学校募金	666,604円
●法人募金	965,500円
●職域募金	1,153,542円
●イベント募金	12,600円
●その他募金	456,848円



高校生による街頭募金の様子

令和2年度 共同募金の使いみち

◆県共同募金会へ送金 15,857,161円

令和2年度に、福祉団体、NPO法人、福祉施設等が取り組む子育てや障がい者支援に、また、市社協が推進する支え合い活動やボランティア活動等の地域福祉活動に配分されます。

◆歳末たすけあい配分 3,943,000円

令和2年12月末に、新たな年をあたたくく迎えられるように、市内の経済的に支援を必要とする世帯(468世帯)、児童養護施設の入所児童・生徒へ配分をしています。

情報掲示板

介護職員初任者研修 (旧ヘルパー2級)

受講生募集

夜間の講義と夏休み中の実習で、高校生や働きながらの方も受講しやすいカリキュラムです。介護の資格取得を応援します！

*** 研修期間** 6月28日(月)～9月10日(金)

*** 受講費用**

一般 30,000円(受講料・テキスト代税込)
高校生 7,124円(テキスト代のみ税込)
健康診断料別途

*** 募集定員** 15名 ※定員になり次第締め切ります。

*** 受付日時** 6月1日(火)～6月15日(火)
9時～17時 (土日除く)

※下記へ電話でお申し込み下さい。

※申込み後、6月16日(水)18時～の受講説明会への出席が必要です。

*** 申込み・問合せ先**

鶴岡市社会福祉協議会 事業推進課 ☎35-1711
鶴岡市西新斎町14-26(鶴岡ふれあいプラザかたりあい)
※詳細は本会ホームページからご覧いただけます。

鶴岡福祉バス予約会のお知らせ

(令和3年7月～令和4年3月分)

鶴岡福祉バス予約会のための事前申込を次の日程で受け付けます。(新型コロナ感染対策のため、当日抽選は行いません。詳細は受付時に説明します。)

*** 受付期間** 4月27日(火)～5月14日(金)
9時～17時(土日祝除く)

※受付順番によって優位になることはありません。

※FAXや郵送での受付も可能ですが、土日祝の受付分は翌平日のご連絡になります。

※申請書には必ず押印をお願いします。

*** 対象期間** ①7月～10月 ②11月～3月
(各期間内で1団体1回の予約ができます。)

*** 利用対象** 旧鶴岡市区域に住所を有する団体

*** 予約会日時** 5月21日(金) 10時～12時

*** 会場** 鶴岡市総合保健福祉センター
(にこ♥ふる) 3F 大会議室

※新型コロナ感染拡大の状況によって、中止や変更となる場合があります。

*** 申込み・問合せ** 鶴岡市社会福祉協議会 総務課
福祉バス担当 ☎24-0053(申請書は同所にあります)

※新型コロナ感染対策のため、当面の間、乗車人数に制限を設けての運行となります。

※観光や慰安目的でのご利用はできません。

令和3年度「ふれあい福祉相談」のご案内

●常設相談(職員対応)

失業や病気などにより一時的に生活の維持が困難となった世帯に対する貸付等の相談や、判断能力に不安がある方への日常的な金銭管理(福祉サービス利用援助事業)等の相談に職員が応じています。

日時：月～金曜日(祝日を除く)

午前8時30分～午後5時15分

場所：各福祉センター

(問合せ先 ページ下段に記載)



●巡回弁護士相談(上半期4月～9月) 無料・要予約

4月21日(水) 10:00～15:00 鶴岡福祉センター

5月26日(水) 10:00～15:00 羽黒福祉センター

6月23日(水) 10:00～15:00 鶴岡福祉センター

7月 7日(水) 10:00～15:00 朝日福祉センター

7月21日(水) 10:00～15:00 藤島福祉センター

8月18日(水) 10:00～15:00 鶴岡福祉センター

9月15日(水) 10:00～15:00 温海福祉センター

※相談は予約制となっており、各日程の1ヶ月前から予約を受け付けます。

※相談時間はお一人30分、料金は無料です。

ご寄付ありがとうございました

みなさまのご厚志に心より御礼申し上げます

(令和3年1月1日から令和3年3月12日までのご寄付を掲載しています)

★地域福祉センターなえづへ

・鶴岡市立朝陽第二小学校 様 簡易ベッド2台

★なえづ老人デイサービスセンターへ

・菅原 正朝 様 手作り紙芝居5セット

★鶴岡市高齢者福祉センターおおやまへ

・匿名 様 日本酒1升、ワイン1本

・金澤 正人 様 商品券5,000円分2枚

・佐藤 洋子 様 車椅子1台

★温海福祉センターへ

・野尻 文嗣 様 50,000円

・五十嵐 義喜 様 107,366円

★高齢者福祉事業所及び障がい者福祉事業所へ

・鶴岡ライオンズクラブ 様 割烹着80枚

★フードバンクへ

・カープス鶴岡ミナ店様

カープスセキス鶴岡大塚店様 食品・飲料品654点

★鶴岡市ゆうあいプラザかたぐるまへ

・鶴岡市婦人赤十字奉仕団 様

不織布マスク50枚入12箱

消毒用アルコール500ml3本

・FORGE & ZEST 様 食パン焼き型13個

ミシン1台、ミシン糸1個

大音量アラーム1個

おだがいさま

第93号

令和3年4月1日発行

発行部数 48,800部



編集・発行

社会福祉法人 鶴岡市社会福祉協議会

鶴岡市泉町5番30号 (にこ♥ふる2階)

TEL 0235-24-0053 FAX 0235-23-9110

ホームページ <https://www.shk01.jp/>

鶴岡福祉センター TEL 24-0053

藤島福祉センター TEL 64-3100

羽黒福祉センター TEL 62-4534

鶴引福祉センター TEL 57-5300

朝日福祉センター TEL 53-2795

温海福祉センター TEL 43-2114



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。